

きっとみつかる いい人、いい仕事 『企業と人材を結ぶエキスパート』

公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇）
宮城事務所 所長 佐々木 茂



■産業雇用安定センター (愛称: ジョブ産雇)とは?

産業雇用安定センターは、1987年(昭和62年)に国および経済・産業団体の協力によって設立された公益財団法人です。設立以来、厚生労働省、経済・産業団体や連合などとの緊密な

連携のもとに全国ネットワークで「失業なき労働移動」の課題に取り組み、累計で27万人を超える再就職を実現しております。

主な事業としては、人材を送り出す企業と人材を受け入れる企業との間に立って、情報提供・相談等を行い、再就職・出向の斡旋業務を無料で実施しています。

図表1：ジョブ産雇支援イメージ



■支援サービスの概要(6つの取組み)

①離職する従業員の再就職をサポート

事業縮小や事業所閉鎖、早期退職募集で離職を余儀なくされる従業員の再就職活動をサポートします。

②人材を確保したい企業に対するサポート

人手不足や事業拡大に伴い人材確保が必要な企業から、期待する能力や経験等の人材ニーズをお伺いし、ご希望に沿った人材を紹介します。

③「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート

事業主からの依頼により定年退職者、再雇用終了となった方の再就職をサポートします。また、在職中もしくは離職後1年以内の60歳以上70歳までの求職者は個人登録も可能です。

④雇用を維持するための在籍型出向をサポート

経済環境の変化や自然災害・感染症などの影響により雇用過剰となった場合、社員の雇用を守るため、一時的な在籍型出向(雇用シェア)の活用をサポートします。

⑤社員の人才培养やキャリアアップの出向をサポート

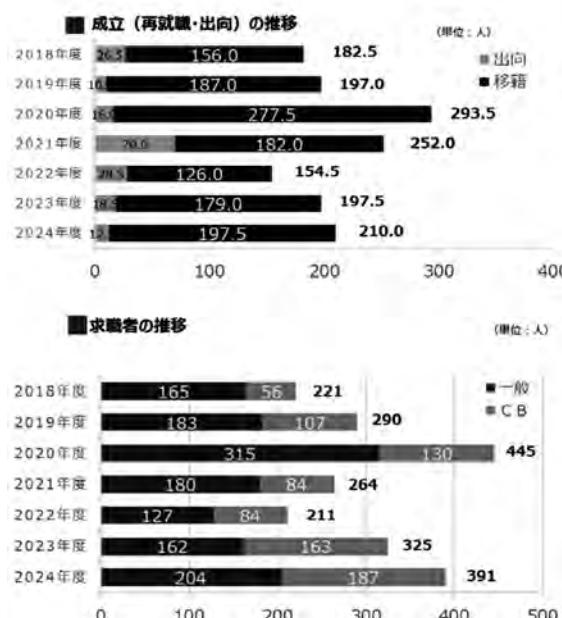
社員の人才培养や他企業との交流を目的とする出向、社員が自発的なキャリアアップを希望する際の出向をサポートします。

⑥(有料)従業員のスキルアップや研修を目的とするセミナー

管理者や新入社員への研修、コミュニケーション、リーダーシップ、ハラスメント、コンプライアンスなどのセミナーを企業のご要望を踏まえオーダーメイドにより承ります。

■ジョブ産雇宮城の再就職・出向実績推移

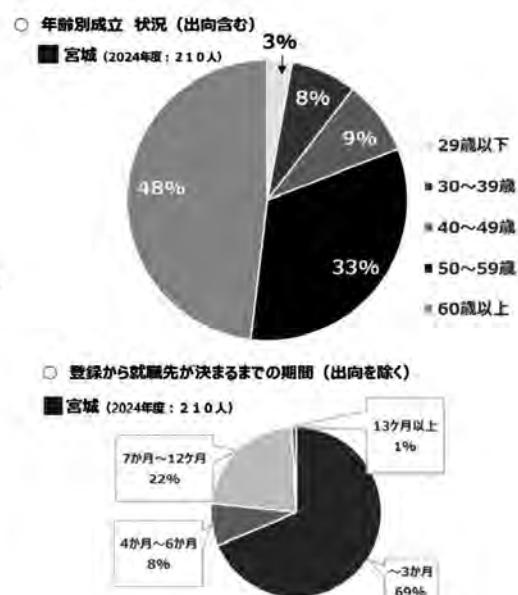
図表2: 2024年度宮城事務所実績



図表2は、ジョブ産雇宮城事務所における再就職・出向の成立実績の年度推移です。全国的には、2024年度で11,000人を超える実績となっており、宮城県でも年間200人程の実績となっております。成立した内訳の約9割は再就職で出向は1割程度となります。全国的にも8割以上が再就職となっています。

2021年度は新型コロナ感染拡大の影響によって、在籍出向により雇用のバランスをとった企業が多かったという状況を反映し、全国的に出向のサポートが大きく増えた状況でした。

また、登録している求職者の年齢別グラフからは、ジョブ産雇の求職者はシニア層特に60歳以上が非常に多い特徴であることがわかります。人手不足を背景としたシニア層の活用を考え



る企業も増えていることから、ジョブ産雇としても人材ニーズに見合った経験・スキルのある求職者の紹介を積極的におこなっています。

■愛称の制定、公式キャラクター（サイジョブさん）

産業雇用安定センターでは、これからも身近な存在として、末永く利用いただくため、愛称を制定しました。



*「仕事」をあらわす「ジョブ」と「産雇（さんこ）」を組み合わせました。